

# 1. 教育目標

きこえ	<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的にコミュニケーションしようとする意欲を育てる。</li> <li>コミュニケーション能力を伸ばす。</li> <li>自己理解を深め、自己の能力を伸ばそうとするたくましい心を培う。</li> </ul>
ことば	<ul style="list-style-type: none"> <li>自らの障害を克服し、自信をもって何事にも前向きに取り組む子どもに育てる。</li> <li>コミュニケーション能力を伸ばし、集団生活への円滑な適応を図る。</li> <li>もてる力を発揮し、自己表現しようとする力を養う。</li> </ul>



# 2. 指導の形態

- ☆通級制です。
  - ・普段は在籍している学級で学習し、決められた時間に来て学習します。
  - ・きこえの教室の指導時間は週2～6時間程度で、お子さんの実態に応じて決めています。
  - ・ことばの教室の指導時間は週1回90分を基本に、お子さんの実態に応じて決めています。

- ☆個別指導が中心となります。
  - ・担当者とお子さんが1対1で学習できることが特長です。お子さんに合わせた学習活動を行います。
  - ・児童の実態に合わせて、グループ指導も行います。

# 3. 通級児童数

		H27.4.1.現在						
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
きこえ	1	0	1	1	1	1	1	5
ことば	0	4	1	6	6	8	25	

# 4. 対象児童と指導内容

## きこえの教室

次のおお子さんのための教室です。

- きこえにくさがある。
- ・話の聞き違いがある。
- ・聞き返しが多い。
- ・テレビの音を大きくして聞く。
- ・発音がはっきりしない。
- ・語彙が少ない。
- ・言いたいことがうまく伝えられない。
- ・覚え間違いが多い。

こんな指導をしています。

- ☆ききとる力・話す力を高め、コミュニケーションの意欲や能力を伸ばします。
- ☆興味や関心、個々の発達段階に合った学習活動、教科補充指導等を行い、語いを増やし、構文力や読解力を伸ばします。
- ☆自分自身についての理解を促し、補聴器を活用しようとする気持ちや意欲を育てると共に心理的な安定を図ります。
- ☆グループ学習を行い、集団への適応を促し、社会性を伸ばします。他校のきこえの教室との交流学習も行います。

## ことばの教室

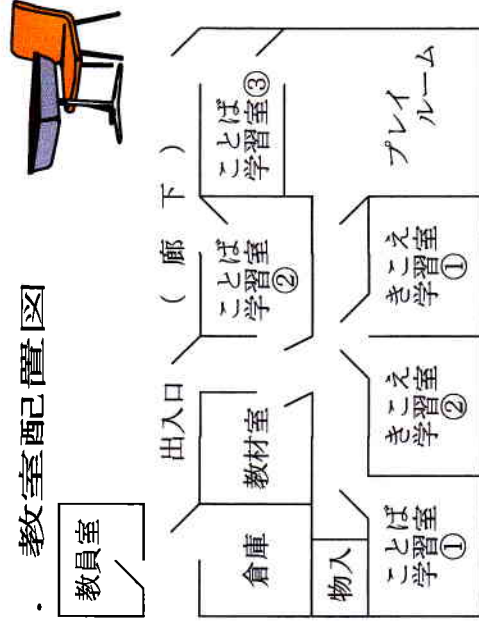
次のおお子さんのための教室です。

- ・ある音を正しく発音できない。
- サカナ → チャカナ、タカナ
- ブラコン → ブアコン
- ・ことばがはつきりせず、不明瞭で他の人に通じにくい。
- ・話し始めや途中でつまったり、繰り返ししたり引き伸ばしたりすることがある。
- ・緊張するとことばが出にくくなり、体に力が入る。
- ・言いたいことがうまく言えない。
- ・語彙が少ない。
- ・ことばが幼稚である。
- ・声が鼻にかかったり、かすれたりする。

こんな指導をしています。

- ☆正しい発音を育てます。
  - 聞き分け練習
  - 構音練習
  - 発声・発語器官の機能向上練習
- ☆心身の緊張をほぐし、伸び伸びと自己表現ができるようになります。
- ☆遊びや会話を通して、言語表現能力を伸ばします。
- ☆お子さんに応じて、教材・指導方法を工夫し、コミュニケーション能力や言語力を育てます。
- ☆グループ学習を行い、集団の適応を促し、社会性を伸ばします。

## 5. 教室配置図



※ きこえやことばのことで心配なことがありま  
 したら、いつでも相談やお問い合わせに応じ  
 ます。ご連絡ください。

TEL・FAX (3742) 1983

